

# 桑員構想区域における病床機能再編支援事業 の活用希望について

---

# 「病床機能再編支援事業補助金」の対象医療機関

## 病床機能再編支援事業（単独支援給付金）について

- 病床機能再編支援事業（単独支援給付金）については、支給にあたって、地域医療構想の実現に向けて必要な病床機能の再編であるかどうかを地域医療構想調整会議で協議することが求められています。
- 令和3年度病床機能再編支援事業の支給対象について募集を行ったところ、桑員構想区域において、支給を希望する医療機関があったため、当該医療機関による病床機能再編に係る取組の内容が地域医療構想の実現に必要なものかどうか、地域医療構想との整合性について協議します。

## 病床機能再編の内容

医療機関名 大安病院

所在地 いなべ市大安町梅戸732の2

再編完了時期 令和8年3月31日（段階的に減少予定）

### 病床機能再編の理由

### 病床機能再編による医療機能別病床数の変更内容

再編前（平成30年度病床機能報告）	再編後	減少病床数
慢性期 50床	慢性期 19床	慢性期 31床

病院所在地域における介護保険対応の施設の増加やいなべ市の在宅医療を担う診療所の開院に伴い、療養病床に特化した病院としての必要性が低くなってきていると判断したことから、段階的な病床減少を予定している。  
なお、桑員区域の令和元年度具体的対応方針において予定されているとおり、令和3年度中に16床減少の34床とし、その後令和8年3月31日までに療養病床19床の有床診療所への移行を計画している。

## 地域医療構想との整合性について

当該医療機関において減少する31床の病床は、令和元年度にとりまとめた「桑員構想区域の2025年に向けた具体的対応方針」において減少予定とされていることから、県としては、今回の病床減少は、桑員区域地域医療構想との整合性が確保できるものであり、給付金の支給対象となると考えます。